

彦根市の平成27年度予算の概要を紹介します

一般会計の予算規模は、平成26年度当初予算と比べて2.2%の増加となりました。歳入は、主な収入である市税のうち、固定資産税は、3年に一度の評価替えの年に当たり、在来家屋は減価し、新増築家屋が減少したため、減収となりました。しかし、個人市民税は所得環境などが改善していることや、法人市民税は大手企業を中心に増益が見込まれることから、増収となる見込みであり、市税総額では、前年度当初予算より増加しました。

また、投資的事業に必要な市債の発行について、その判断基準となる実質公債費比率は、指標が策定された当時の危機的な状況から改善しましたが、大型の継続事業がピークを迎えるため、事業の緊急性、投資効果と後年度負担を検証しながら総合的に判断しました。

一方、歳出では「彦根市総合計画基本構想」の実現に向け、

「強い彦根」を創るために、「温もりある福祉政策」、「人間性を育む教育政策」、「住めるまち・働けるまちへの産業経済政策」の3本柱を重点化し、予算編成に取り組みました。

主な事業では、子育て施策の充実に向けて幼稚園の3歳児の定員を拡充して待機児童の解消に努めます。また、放課後児童クラブの専用棟の整備や、給食センターの運用を開始し、中学校給食の実施に取り組みます。さらに、認知症の初期の支援を包括的、集中的に行う初期集中支援チームを設置し、認知症対策を拡充します。また、湖東圏域南部の玄関口として、JR稲枝駅舎の改築整備や周辺整備を行うなど、各種事業に取り組みます。次ページから、各分野ごとの新規・主要な事業の予算額とその内容を紹介します。

問い合わせ先 両財政課30・6107番、FAX22・1398番

予算総額	822億8,354万5千円	(前年度に比べて 2.7%増加)
一般会計	393億 円	(前年度に比べて 2.2%増加)
特別会計	270億8,592万3千円	(前年度に比べて 8.4%増加)
企業会計	158億9,762万2千円	(前年度に比べて 4.6%減少)

特別会計の内訳

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険事業	117億 653万9千円	+16.7%
下水道事業	61億9,135万 円	△1.9%
休日急病診療所事業	4,078万8千円	+11.1%
農業集落排水事業	2億7,755万2千円	△0.1%
介護保険事業	77億8,053万6千円	+7.1%
後期高齢者医療事業	10億8,915万8千円	+2.0%

企業会計の内訳

会計名	予算額	対前年度比
病院事業	127億3,419万4千円	△3.8%
水道事業	31億6,342万8千円	△7.5%

強い彦根へ

彦根市長 大久保 貴

「私の思い」
 ③
 昨年度、予算編成作業を初めて経験し、そこでさまざまな教訓を得ました。あらかじめ示されていた中期財政展望がたいへん厳しいものでしたので、平成26年度の早い段階から行政改革を強く意識し、全ての部署にこれまでの事業を可能な限り見直すよう指示しました。ただ、そうした事業見直しは簡単なことではないこともよく理解できました。

地方自治体が行う事業は2千件程度あるといわれます。社会経済情勢の変化を勘案し、限りある財源を有効に使うため、今年も担当者から事業内容を1件ずつ聞き、説明から見えてくる現場の情景や多くの人の姿を思い描きながら予算の策定を進めました。市民の皆さんの税が有効に使われ、また将来への投資となつて「強い彦根」創りに繋がればと思っています。

重点事業

強い彦根



市民憲章1 郷土を愛し、水と緑の美しいまちをつくります 【都市基盤・環境の分野】

ごみ減量・リサイクル推進事業 36万8千円
 ごみの減量・資源化のしくみづくりとして、「ごみダイエットBOOK」を作成し、啓発を進めます。

使用済蛍光灯リサイクル事業 92万円
 埋め立てごみとして処分している家庭用の使用済蛍光灯の拠点回収を実施し、リサイクルの推進を図ります。

資源ごみ選別・減容事業 2,728万5千円
 草・剪定枝などの処分を委託し、ごみの減量およびリサイクルの推進を図ります。

道路新設改良事業 2億5,919万3千円

都市計画道路整備事業 3億260万円

河瀬公園整備事業 470万円
 河瀬公園の整備に向けた基本計画を策定します。

JR 稲枝駅舎および周辺整備事業 8億2,430万8千円



▲新しい稲枝駅の完成予想図

湖東圏域南部の玄関口として、JR 稲枝駅舎およびその周辺の整備を進めます。

彦根駅東土地区画整理事業 3億1,164万9千円

市民憲章2 歴史と伝統を生かし、文化の香り高いまちをつくります 【文化・文化財の分野】

歴史まちづくり事業 512万1千円
 歴史資産を生かしたまちづくりとして、城下町地区において公共サインを設置します。

市指定文化財保存整備および維持管理事業 1,011万3千円



▲旧井伊神社社殿

旧井伊神社社殿の現状調査などを行います。

彦根城世界遺産登録準備事業 879万4千円
 彦根城の世界遺産登録を推進するため、外国人専門家を招聘し、学術的・専門的助言を得ながら、推進を図ります。

開国記念館展示事業 1,965万8千円

彦根城能等開催事業 691万8千円

博物館特別展開催事業 662万7千円

博物館企画展開催事業 176万1千円

井伊直弼公生誕200年祭の関連事業として、特別展や企画展をはじめ、彦根城能を開催し、開国記念館においても、井伊直弼にスポットを当てた展示を行います。



▲彦根城博物館



▲井伊直弼公銅像